

特定健診・保健指導の実施状況(平成 24 年度速報値)について

国民健康保険中央会

下記は、全国の市町村国保保険者が平成 25 年 11 月までに社会保険診療報酬支払基金に報告した平成 24 年度の特健康診査等の実績報告データ値（集計情報と同値）を本会において収集し、集計したものである。

※ なお、集計値は速報値であり、今後国が発表する数値とは異なる場合がある。

○ 実施状況の概況

* 以下記載の頁は「平成 24 年度 市町村国保 特定健康診査・特定保健指導実施状況概況報告書」の頁

1. 特定健康診査の実施率

(1) 全体の実施率

平成 24 年度の特健康診査の対象者数は約 2,251 万人で、受診者数は約 759 万人であり、特定健康診査の実施率は 33.7%であった。平成 23 年度と比較して、約 1.0 ポイント向上した。**3P 参照**

都道府県別に見ると、鹿児島県（4.7 ポイント向上）、広島県、長崎県（2.5 ポイント向上）が前年度からの実施率の伸び幅が大きい。また、前年度に東日本大震災の影響と思われる受診率の低下が見られた岩手県、宮城県、福島県については、いずれも上昇となった。

6P 参照 **45P 参照** （※前年度から実施率向上：45 県 実施率低下：2 県）

保険者規模別では、規模が大きいほど実施率が低い傾向にある。また、保険者規模に関係なく半数以上の保険者で前年度から実施率が向上している。**41P 参照**

(2) 性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定健康診査の実施率は、70歳～74歳で42.6%と最も高く、70歳未満については、年齢が低いほど実施率は低い傾向が見られた。

また、性別は、男性が29.7%、女性が37.3%で女性の方が高かった。P4参照

2. 特定保健指導の実施率

(1) 特定保健指導対象者の割合

特定健康診査を受けた者（評価対象者）のうち、階層化の結果、特定保健指導の対象者になった者の割合は、12.3%であり、前年度から0.5ポイント減少した。

P3参照

性別は、男性が19.2%、女性が7.3%で男性の方が高かった。男性は年齢が低いほど対象者となる割合が高く、女性は年齢によって割合に大きな差は見られなかった。P14参照

(2) 全体の実施率

特定保健指導対象者のうち特定保健指導を終了した者の割合（以下「特定保健指導実施率」という。）は23.2%であった。平成23年度の特定保健指導実施率（速報値）は、21.7%であり、1.5ポイント向上した。支援レベル別では、動機付け支援が1.5ポイント向上し、積極的支援については1.2ポイント向上した。

P3参照

保険者規模別では、規模が大きいほど実施率が低い傾向にある。また、保険者規模に関係なく約半数以上の保険者で前年度から実施率が向上している。

P42-44参照

(3) 性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定保健指導実施率は、65歳～69歳で27.3%と最も高く、69歳未満については、年齢が低いほど実施率は低い傾向が見られた。

性別は、男性は21.3%、女性は26.9%で、女性の方が高かった。 **P20 参照**

3. 内臓脂肪症候群該当者・予備群等の割合

(1) 内臓脂肪症候群該当者・予備群の割合

内臓脂肪症候群該当者の割合は、16.6%、予備群の割合は、10.6%であった。

性別は、該当者が男性26.4%、女性は9.5%、予備群が男性17.0%、女性は6.0%でいずれも男性の方が高い。また、該当者については年齢が高いほど割合は高い傾向があり、予備群については、男性は年齢が低いほど、女性は年齢が高いほど割合が高い傾向にある。 **P8 参照**

(2) 薬剤を服用している者の割合

高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合は33.1%、脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合は21.7%、糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合は6.6%であった。服用者の割合は年々上昇する傾向にある。

※これらの割合は、高血圧症、脂質異常症又は糖尿病の治療に係る薬剤を重複して服用している者を含めた割合である。 **P27 参照**

4. その他

(1) リスクの保有状況・特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率

腹囲またはBMIのリスクの有無に関わらず、複数リスクを保有する者の割合は微減ではあるが減少傾向にある。 **P33 参照**

また、前年度の特定保健指導対象者で保健指導を利用した者のうち、当年度は特定保健指導対象者とならなかった者（※検査結果の改善により特定保健指導の対象から外れた者のみ）の割合は24.8%であった。**P35 参照**

なお、前年度の特定保健指導対象者で、当年度は特定保健指導対象者とならなかった者の割合は19.2%であり、特定保健指導を利用した場合と比較して5.6%の差があった。**P32 参照**

（2）参酌標準の達成状況

第一期の特定健診等実施計画における参酌標準（特定健康診査65%、特定保健指導45%）を達成した保険者は27保険者であった。なお、特定健康診査の実施率のみ達成した保険者は42保険者、特定保健指導の実施率のみ達成した保険者は473保険者であった。**別添参照**

平成24年度(速報値)における市町村国保の特定健診・保健指導参酌標準達成状況
(第一期減算基準)

○ 参酌標準(特定健康診査65%・特定保健指導45%)達成保険者

都道府県	保険者	特定健康診査			特定保健指導		
		対象者数	受診者数	実施率	対象者数	終了者数	終了率
北海道	上富良野町	2,169	1,524	70.3%	165	135	81.8%
北海道	和寒町	1,012	733	72.4%	95	84	88.4%
北海道	剣淵町	938	610	65.0%	85	60	70.6%
北海道	更別村	840	546	65.0%	60	40	66.7%
福 島	檜枝岐村	153	111	72.5%	6	6	100.0%
福 島	柳津町	835	570	68.3%	63	47	74.6%
福 島	鮫川村	808	553	68.4%	50	48	96.0%
東 京	利島村	74	52	70.3%	8	4	50.0%
東 京	青ヶ島村	36	26	72.2%	2	1	50.0%
新 潟	粟島浦村	77	66	85.7%	18	9	50.0%
長 野	池田町	2,008	1,359	67.7%	141	127	90.1%
長 野	松川町	2,625	1,738	66.2%	174	85	48.9%
長 野	喬木村	1,108	802	72.4%	63	43	68.3%
長 野	大鹿村	295	204	69.2%	33	20	60.6%
長 野	高山村	1,449	966	66.7%	104	71	68.3%
高 知	梶原町	786	592	75.3%	95	45	47.4%
福 岡	久山町	1,390	978	70.4%	148	127	85.8%
熊 本	五木村	253	181	71.5%	21	13	61.9%
熊 本	山江村	725	471	65.0%	60	37	61.7%
大 分	姫島村	642	452	70.4%	81	49	60.5%
宮 崎	西米良村	307	222	72.3%	27	14	51.9%
宮 崎	椎葉村	825	633	76.7%	98	48	49.0%
宮 崎	日之影町	1,051	700	66.6%	94	43	45.7%
宮 崎	美郷町	1,607	1,107	68.9%	173	104	60.1%
鹿児島	伊仙町	1,823	1,188	65.2%	205	93	45.4%
鹿児島	さつま町	4,546	3,201	70.4%	269	154	57.2%
沖 縄	北大東村	110	72	65.5%	19	9	47.4%

※ 広域連合保険者については構成市町村単位で表示